



2026年4月22日  
東日本旅客鉄道株式会社  
JR東日本スタートアップ株式会社

## JR 東日本スタートアッププログラム 2025 秋の採択企業について

～7 件の提案を採択、第 13 回 JR 東日本スタートアッププログラム DEMO DAY  
in JR 新宿駅 LUMINEO で“スタートアップ大賞”を決定します！～

- 東日本旅客鉄道株式会社（代表取締役社長：喜勢 陽一、以下「JR 東日本」）と JR 東日本スタートアップ株式会社（代表取締役社長：柴田 裕）は、ベンチャー企業や優れた事業アイデアを有する方々との協業によるビジネス創造活動「JR 東日本スタートアッププログラム」を 2017 年から進めてきました。
- 2025 年度秋の募集では、昨年 10 月から参加を募り、合計 191 件の提案の中から 7 件を採択しました。
- 13 回目となる今回は、これまでのプログラム採択企業や 2025 秋プログラムの採択企業が集まるリアルイベント「第 13 回 JR 東日本スタートアッププログラム DEMODAY」を 6 月 4 日(木)に JR 新宿駅 LUMINEO<ルミネゼロ>で開催します。
- 「第 13 回 JR 東日本スタートアッププログラム DEMODAY」では、2025 秋プログラムの採択企業が未来に向けた共創事例を発表する「PITCH STAGE」、そしてさまざまなアイデア・技術を結集し練り上げた事業共創の数々を紹介する「EXHIBITION」を実施します。

### 1. JR 東日本スタートアッププログラム 2025 秋の採択企業について

「地域共創」「デジタル共創」「地球共創（SDGs）」の 3 つをテーマに 2025 年 10 月から参加企業を募り、合計 191 件の提案の中から 7 件を採択しました。「第 13 回 JR 東日本スタートアッププログラム DEMODAY」の「プレゼンテーション及び審査会」にて採択企業による協業内容の発表を行います。

#### <2025 秋の採択企業>

エスイノベーション株式会社、株式会社 <sup>オロ</sup>Ollo、株式会社 <sup>カイルス</sup>Kailas Robotics、株式会社 <sup>シンカー</sup>Thinker  
株式会社スマートシティ技術研究所、<sup>ムソ</sup>Muso Action株式会社、株式会社 <sup>エコミット</sup>ECCOMMIT

※各社及び協業内容の詳細は別紙①参照

#### 「JR 東日本スタートアッププログラム」（以下、プログラム）とは

ベンチャー企業や様々なアイデアを有する方々から、駅や鉄道、グループ事業の経営資源や情報資産を活用したビジネス・サービスの提案を募りブラッシュアップを経て実現していくプログラムです。2017 年度に初めて開催し、今回を含めてこれまでに計 149 件の提案を採択。内閣府主催の 2018 年度第 1 回日本オープンイノベーション大賞において経済産業大臣賞を受賞、2020 年度第 3 回同賞において環境大臣賞を受賞しました。



### 2. 「第 13 回 JR 東日本スタートアッププログラム DEMO DAY」の概要

この度開催する「第 13 回 JR 東日本スタートアッププログラム DEMODAY」は、2025 秋プログラムの採択企業が新たな共創プランを発表する「PITCH STAGE」（プレゼンテーション）、そして 2025 秋プログラムの採択企業に加え JTOS 採択企業の事業共創の数々を展示・紹介する「EXHIBITION」（ブース展示）を催します。

※JTOS（鉄道横断型社会実装コンソーシアム）は、JR 東日本スタートアップ株式会社、東急株式会社、小田急電鉄株式会社、株式会社西武ホールディングスの 4 社が連携し、参画企業のリソース・アセットを活用した事業共創や社会実装を推進する取り組みです。

- ◆開催日時：2026年6月4日（木） 13:20～18:00
- ◆開催場所：JR 新宿駅 NEWoMan 新宿 5F LUMINE 0 <ルミネゼロ>



▲「JR 東日本スタートアッププログラム DEMODAY」キービジュアル

### 3. 「PITCH STAGE」(プレゼンテーション) について

2025 秋プログラムの採択企業 7 社による未来に向けた共創事例のプレゼンテーション及び審査会を行います。審査会では社外審査員を交え総合グランプリの「スタートアップ大賞」、及び「優秀賞」「オーディエンス賞」を決定します。受賞企業および受賞者については、後日ウェブサイト( <https://jrestartup.co.jp/program/> )等でもお知らせいたします。

また、「特別セッション」として、JTOS の取組紹介および JTOS 採択企業 2 社による共創事例のプレゼンテーションを行います。

- ◆登壇タイムテーブル：別紙②参照
- ◆内容：2025 秋プログラムの採択企業によるプレゼンテーション及び審査会



▲「PITCH STAGE」イメージ(前回イベントの様子)

審査員（50音順）：

株式会社グロービス・キャピタル・パートナーズ	共同創業者兼イグゼクティブアドバイザー	仮屋 蘭 聡一氏
一般社団法人スタートアップエコシステム協会	代表理事	藤本 あゆみ氏
FoundersNation 株式会社	代表取締役社長	
新規事業家		守屋 実氏
東日本旅客鉄道株式会社	代表取締役副社長グループ経営戦略本部長	伊藤 敦子
	代表取締役副社長イノベーション戦略本部長	池田 裕彦
	常務取締役マーケティング本部長	中川 晴美

		
<b>仮屋 蘭 聡一</b> 株式会社グロービス・キャピタル・パートナーズ 共同創業者兼イグゼクティブアドバイザー	<b>藤本 あゆみ</b> 一般社団法人スタートアップエコシステム協会 代表理事 FoundersNation 株式会社 代表取締役社長	<b>守屋 実</b> 新規事業家
グロービス・キャピタル・パートナーズを1996年設立。日本ベンチャーキャピタル協会最高顧問。有力ベンチャー企業への投資およびキャピタリスト育成などスタートアップエコシステム開発に幅広く従事。	2002年にキャリアデザインセンターに入社。Googleで営業マネージャーを経て、2016年に at Will Work を設立。お金のデザインを経て、Plug and Play 株式会社でCMOとしてマーケティングとPRを統括。2022年にはスタートアップエコシステム協会を設立、代表理事に就任。	新規事業立ち上げのプロフェッショナル。株式会社ミスミを経て、株式会社エムアウトの創業に参画、2010年、守屋実事務所を設立、ラクスル株式会社、ケアプロ株式会社の立ち上げに参画、副社長を歴任後、ブティックス株式会社、株式会社セルムなどの経営に参画する。

#### 4. 「EXHIBITION」(ブース展示) について

2025 秋プログラムの採択企業 7 社に加え、前回プログラム 2025 春の採択企業や JTOS 採択企業の事業共創の数々を展示・紹介する展示会です。

◆ 出展企業：別紙③参照

◆ 内容：プログラム 2025 春・秋の採択企業及び JTOS 採択企業が共創事例などを展示するブース



▲「EXHIBITION」イメージ(前回イベントの様子)

## 5. 「第 13 回 JR 東日本スタートアッププログラム DEMO DAY」のご参加について

「第 13 回 JR 東日本スタートアッププログラム DEMO DAY」にお越しになる方は、下記の専用ページから事前登録をお願いします。

応募期間：2026 年 4 月 22 日（水）～6 月 4 日（火）13 時

URL：<https://jresup-demoday13th-entry.peatix.com>

### JR 東日本スタートアップ株式会社とは

JR 東日本スタートアップ株式会社は、JR 東日本グループとスタートアップ企業との共創を推進するコーポレートベンチャーキャピタルです。

所在地：東京都港区高輪 2-21-42 TokyoYard Building 6・7F

代表者：代表取締役社長 柴田 裕

株 主：東日本旅客鉄道株式会社（100%）

設立日：2018 年 2 月 20 日

連絡先：E-mail [pr@jrestartup.co.jp](mailto:pr@jrestartup.co.jp)

ホームページ <https://jrestartup.co.jp>



あなたの夢を未来へつなぐ  
『明日』創造ステーション

## JR 東日本スタートアッププログラム 2025 秋 採択企業

## ■ 募集テーマ

地域共創

観光資源の活用や MaaS などによる新しい旅や働き方、地域産業との連携による新たなビジネス創出など、沿線生活における駅などの資産の新たな価値創造

デジタル共創


AI やロボティクス、ドローンなどによる生産性向上、Suica をはじめとしたデータ資産の活用など、リアル×デジタルのくらしづくり

地球共創(SDGs)


カーボンニュートラル、エネルギー、サーキュラーエコノミーなど、持続可能社会実現への挑戦

## ■ 採択企業およびテストマーケティング詳細


## 1. エスイノベーション株式会社 (CEO : 星野 善宣)

 <p>s innovat!on</p>	<p><b>新潟駅を、地域の新規事業共創ハブへ</b></p> <p>JR 東日本グループの新潟エリアの事業課題を起点に、駅や駅ビル等のアセット活用をテーマとして、ローカルスタートアップとのマッチングを通じた協業による新規事業創出に取り組めます。本実証を通じて、新潟駅を起点に地域に新たな事業が生まれる共創ハブの形成を目指します。</p> <p>実施箇所：JR 東日本 新潟支社</p> <p>実施期間：2026 年 4 月～</p>
--	---


## 2. 株式会社 OIlo (CEO : 川合 健斗)

	<p><b>作業分析 AI が創る、車両製造の未来</b></p> <p>作業動画をアップするだけで手順書作成・新人教育・ミス防止を全て自動化する、製造業特化の作業分析 AI を活用して標準化が困難だった個人作業のみならず、複数台のカメラを連携させて複数人作業も分析することで車両製造技術の高度化と生産性向上を目指します。</p> <p>実施箇所：株式会社総合車両製作所</p> <p>実施期間：2026 年 4 月～</p>
---	---


## 3. 株式会社 Kailas Robotics (CEO : 塩見 佳久)

	<p><b>ロボットアームを活用した鉄道設備点検の高度化</b></p> <p>独自の軽量かつ高性能なロボットアームを活用し、特に高所における点検業務への適用可能性を検証します。具体的には、駅構内や鉄道関連施設において、ロボットによる点検作業の実現に向けた基礎検証を行い、将来的な自動化・省人化の実現を目指します。</p> <p>実施箇所：駅構内、鉄道関連施設</p> <p>実施期間：2026 年 4 月～</p>
---	--


#### 4. 株式会社 Thinker (代表取締役 CEO : 藤本 弘道)

<p>デジタル共創</p> 	<p><b>ピッキングロボを活用した保線作業の効率化</b></p> <p>保線作業において、これまで作業員が手作業で行っていたレール交換時の締結装置（レール固定クリップ）の配列・設置準備にピッキングロボを活用し、作業負荷の軽減と作業の効率化を目指します。</p>
	実施箇所：ユニオン建設株式会社
	実施期間：2026年4月～


#### 5. 株式会社スマートシティ技術研究所 (代表取締役社長 : 趙 博宇)

<p>デジタル共創</p> 	<p><b>高精度画像診断と現場実装支援 AI の導入による保線業務支援</b></p> <p>道路点検で培った画像解析 AI のノウハウを、線路メンテナンスにも応用します。社会的にも指摘されている「現場実装するに当たっての障壁（2つの壁）」を打破することで、保線業務の未来を変えていくソリューション提供に挑戦します。</p>
	実施箇所：首都圏、東北エリア
	実施期間：2026年4月～

#### 6. Muso Action 株式会社 (代表取締役社長 : 村山 龍太郎)

<p>デジタル共創</p> 	<p><b>ロボットを活用したリテール業務の高度化に向けた実証</b></p> <p>業種に特化したロボット基盤モデルの構築を進め、JR 東日本グループの商業施設をフィールドとして、小売業務への適用可能性を検証します。店舗運営に関する知見やノウハウを掛け合わせることで、商品補充等の業務における新たなオペレーションの創出を目指します。</p>
	実施箇所：NewDays 店舗
	実施期間：2026年4月～

#### 7. 株式会社 ECOMMIT (代表取締役 CEO : 川野 輝之)

<p>地球共創(SDGs)</p> 	<p><b>JR 東日本と創る、持続可能な『循環インフラ』～駅からはじまる新しい当たり前～</b></p> <p>資源循環を阻む「回収・運搬・再流通」の3つの壁を ECOMMIT の培ったノウハウと JR 東日本が持つ駅や駅ビル、沿線物流網といったアセットの掛け合わせで打破し、持続可能な新しい資源循環インフラの構築を目指します。</p>
	実施箇所：アトレ松戸、アトレ取手、プレイアトレ土浦
	実施期間：2026年4月～

## 「PITCH STAGE」(プレゼンテーション) 登壇タイムテーブル

start	~	fin	内容	登壇者
13:20	~		開場	
13:40	~	13:55	オープニング、開会宣言	JR東日本スタートアップ株式会社 代表取締役社長 柴田 裕
13:55	~	14:00	審査員紹介	
14:00	~	14:50	2025秋 採択企業プレゼンテーション (第1部)	エスイノベーション株式会社 株式会社ECOMMIT Muso Action株式会社
14:50	~	15:10	特別セッション (JTOS)	株式会社バイオーム 株式会社Nature Innovation Group
15:10		15:20	休憩	
15:20	~	16:20	2025秋 採択企業プレゼンテーション (第2部)	株式会社Ollo 株式会社Kailas Robotics 株式会社Thinker 株式会社スマートシティ技術研究所
16:20	~		懇親会 (ネットワーキング)	
(17:00)	~	(17:20)	表彰式	
	~	18:00	懇親会 (ネットワーキング)	

## 「EXHIBITION」出展企業

	テーマ	出展企業		
2025 春 (前回) 採択企業	地域共創	株式会社おてつたび	Gigi 株式会社	株式会社 MISOVATION
	デジタル共創	株式会社 ACIMUS	株式会社 Curiositas	LiLz 株式会社
	地球共創 (SDGs)	VIE 株式会社	株式会社 Spacewasp	
2025 秋 (今回) 採択企業	地域共創	エスイノベーション株式会社		
	デジタル共創	株式会社 Ollo	株式会社 Kailas Robotics	株式会社 Thinker
		株式会社 スマートシティ技術研究所	Muso Action 株式会社	
	地球共創 (SDGs)	株式会社 ECOMMIT		
JTOS	JTOS 構成企業	東急株式会社	小田急電鉄株式会社	株式会社 西武ホールディングス
	Nature	株式会社バイオーム	株式会社 Nature Innovation Group	
	Move	株式会社 NearMe	株式会社 Luup	
	Well-Being	株式会社クラウドケア		

未来をここから生み出そう

2026 **6.4 THU.**  
13:20-18:00

at NEWoMan SHINJUKU 5F  
LUMINE 0

JR EAST STARTUP PROGRAM  
**DEMO DAY** 13TH

EXHIBITION  
FLOOR MAP

デジタルブース

- 1 株式会社Kailas Robotics
- 2 株式会社Olo
- 3 株式会社Thinker
- 4 株式会社スマートシティ技術研究所
- 5 Muso Action株式会社
- 6 LiLz株式会社
- 7 VIE株式会社
- 8 株式会社ACIMUS
- 9 株式会社Curiositas

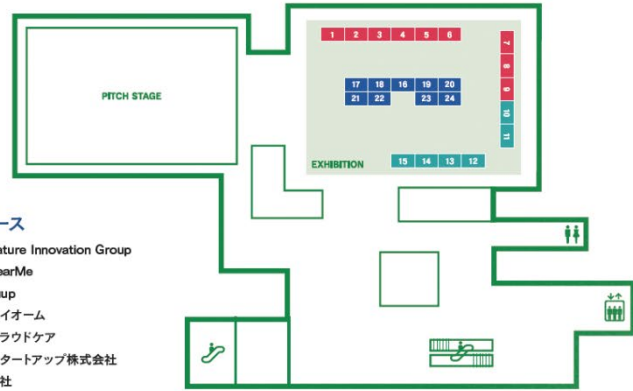
地域 / 地球ブース

- 10 株式会社Spacewasp
- 11 株式会社ECOMMIT
- 12 株式会社おてつたび
- 13 Gigi株式会社
- 14 エスイノベーション株式会社
- 15 株式会社MISOVATION

企画 / JTOSブース

- 16 株式会社Nature Innovation Group
- 17 株式会社NearMe
- 18 株式会社Luup
- 19 株式会社バイオーム
- 20 株式会社クラウドケア
- 21 JR東日本スタートアップ株式会社
- 22 東急株式会社
- 23 小田急電鉄株式会社
- 24 株式会社西武ホールディングス

出展企業MAP



▲ 「EXHIBITION」 レイアウト in NEWoMan 新宿 5F LUMINE 0